

第 28 回三遠南信サミット 2021 in 遠州 サミット宣言

第 28 回 三遠南信サミット 2021 in 遠州は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、関係者が参集するこれまでの形態から、平成 6 年の第 1 回サミット以来初めての試みとして、インターネット配信による開催となりました。新型コロナウイルス感染症は、私たちの社会経済に大きな打撃を与え、その勢いは未だ衰えず、収束の見通しが立たない状況にあります。

このような状況を踏まえ、サミットのテーマを「ウィズコロナ時代における県境連携の再価値化 ～逆境からの挑戦～」としました。コロナ禍の現状を踏まえ、各々の地域の取組を共有し三遠南信地域連携の価値を再認識すべく、正副会長によるパネルディスカッションを行い、YouTube によりライブ配信いたしました。そのほか、SENA 全構成員代表者によるビデオメッセージをホームページから配信いたしました。

私たち三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）は、新型コロナウイルス感染症がもたらす脅威にひるむことなく、日本の県境連携先進モデルとして第 2 次三遠南信地域連携ビジョンの実現を目指すとともに、今後見込まれる東京都など大都市から地方への分散化の受け皿として、次の事項に重点を置き、取組を推進してまいります。

- 1 リニア中央新幹線開業に伴うスーパー・メガリージョンの形成に備え、三遠南信自動車道の早期全線開通をはじめ、浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）の早期実現など、本地域の交通基盤整備に向け、引き続き地域一丸となって提言活動を進めます。
- 2 ものづくり産業や農林水産業が盛んである本地域のポテンシャルを最大限に活かし、加速するデジタル化に対応した環境整備を促進します。また、経済モード、安全モードを巧みに切り替えるデュアルモード社会に対応し、ウィズコロナ時代を生き抜く持続可能な経済活動を進めます。
- 3 本地域の特色ある自然、文化、食など多様な観光資源を活かした広域観光プロモーションを推進します。また、地域の観光情報や魅力について、オンラインを活用した発信も取り入れながら、マイクロツーリズムやサイクルツーリズム等、安全で気軽な観光を楽しんでいただけるよう観光客誘致を進めます。
- 4 コロナ禍の影響により地方への移住に関心が高まっている流れをチャンスと捉え、本地域で暮らし、働き、子育ていただけるよう環境づくりに取り組み、移住希望者に対する官民連携による相談対応やテレワーク等の多様な働き方に対応し、企業や人を受け入れる体制づくりを進めます。

三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）は、県境を越えた広域連携による絆を一層強化・深化させ、官民連携の強みを活かし、多様な主体による新たな地域連携のプラットフォームの形成を進め、地域課題の解決へ向けた挑戦を続けてまいります。

これらについて、この場を共有する全ての主体が確認し、第 28 回三遠南信サミット 2021 in 遠州のサミット宣言といたします。

令和 3 年 2 月 15 日

三遠南信地域連携ビジョン推進会議
第 28 回三遠南信サミット 2021 in 遠州